

ぜひ知っておきたい

新潟県出身のYouTuber



※YouTuber : YouTube という動画配信サイトで動画を配信する職業。近年人気を集めている職業だが、人気のある配信者になるには、オリジナリティのある動画をつくる高いセンスや編集技術、そして努力が求められる。Benesse マナビジョンより

今や子どもたちの将来なりたい職業と言え、スポーツ選手、パティシエなどと並んで、YouTuber などの動画配信者が上位にランクインします。特に男子小学生には人気がある職業です。誰でも動画を投稿できる YouTube なので、YouTuber として活動している人は、日本に数万人いると見られます。ただ、動画を投稿して得られる広告収入だけで生計を立てられる人は 2000 人程度の狭き門と言われています。新潟県出身の YouTuber も数多く活躍しています。その中でも、数多くのチャンネル登録者を抱える県内出身の人気 YouTuber を 6 名紹介します。

※画像は YouTube のサムネイル画像を使用しています。

ヒカキン HIKAKIN

妙高市出身
1989年4月21日生まれ

言わずと知れた YouTuber のパイオニアとも言える人物。HikakinTV をはじめ、4つのチャンネルを運営し、動画の総アクセス数は 200 億回、2000 万人以上チャンネル登録者がいる。高校時代から動画の投稿をはじめ、ヒューマンビートボックスの動画が国内外から注目を浴び、世界的な大ブレイクへとつながった。



セイキン SEIKIN

妙高市出身
1987年7月30日生まれ

HIKAKIN の実兄で 2 つの Youtube チャンネルを有し、600 万人以上チャンネル登録者がいる。2012 年、弟 HIKAKIN の影響で YouTube チャンネルを開設。幅広い内容の動画を数多く配信。また、シンガーソングライターとしても有名で弟 HIKAKIN とともに HIKAKIN & SEIKIN として音楽活動をしている。



ゆきりぬ

新潟市出身
1992年10月3日生まれ

新潟県生まれ東京育ち。ゆるく生きる理系女子 YouTuber として 100 万人以上のチャンネル登録者がおり、ゲーム実況やメイク、旅行、勉強のコツ、実験などの動画を配信している。新潟市とコラボレーションで、新潟市の魅力を発信する動画「ゆきりぬ×新潟市」新潟市の広報を行っている。市内の名所を散策し、紹介をしている。



マスオ Masuo

妙高市出身
1989年10月29日生まれ

2 つの Youtube チャンネルを有し、約 190 万人のチャンネル登録者がいる。HIKAKIN の幼馴染で Hikakin TV にゲスト出演をすることを経て、2012 年 MasuoTV を開設した。商品レビュー、料理、ゲーム実況などの動画を投稿している。子どもたちに人気あるゲーム実況を行っており、若年層に人気がある。



けえ【島育ち】

佐渡市出身
2002年1月11日生まれ

2021 年末にチャンネル開設してから、ほんの数年で人気 YouTuber となり、現在チャンネル登録者 70 万人以上になっている。自身を超田舎者の佐渡ヶ島系 YouTuber と呼び、佐渡の魅力や佐渡あるあるなどの動画を公開している。今年 3 月に佐渡で実施したイベント「佐渡ヶ島フェス 2024」には島内外から約 2500 人を集めた。



タロサック

「新潟県のド田舎」出身
1990年生まれ

新潟県内の生まれで、現在はオーストラリア在住。外国人へのインタビュー動画や海外関連の役立つ情報、英語学習に役立つ情報などを発信している。YouTube チャンネルの登録者は約 95 万人。昨年 1 月に出した著書『バカでも英語がペラペラ! 超★勉強法「偏差値 38」からの英会話上達メソッド』が話題となった。

